

高等学校 日本史 A

1 単元 2. 近代の日本と世界 [3 時間完了]

ウ 近代の追究「地域社会の変化」(新学習指導要領)

2 単元の目標

- (1) **愛知エースネットコンテンツ**を活用し，近代における地域社会の様子とその変化への関心を高める。
- (2) **各コンテンツ**の内容が，日本及び世界のどのような事柄と関連しているのかを考察させる。
- (3) 産業や文化など各自で主題を設定し，グループ活動や発表などを通して互いに啓発し合いながら，日本の近代への理解を深めさせる。

3 評価規準例

社会事象への 関心・意欲・態度	ア 近代の地域社会の様子を， 愛知エースネットコンテンツ を利用して調べ，関心を高めていくことができる。 イ 愛知エースネットコンテンツ の内容から意欲的に主題を設定していくことができる。
社会的な 思考・判断・表現	ア 愛知エースネットコンテンツ の内容が，学習したどの歴史事象と関連するものなのかを内容から把握することができる。 イ 愛知エースネットコンテンツ の内容に基づいて各史跡及び人物等の資料を分野別に分類整理することができる。
資料活用の技能	ア 愛知エースネットコンテンツ の内容からどのような分野で地域社会に特徴的な変化(動き)があったかに気付き，地域社会の歴史の様子をまとめることができる。
社会事象についての 知識・技能	ア 愛知エースネットコンテンツ 記載の項目「学習のポイント」を活用しながら関心・理解をさらに高めていくことができる。 イ 「学習のポイント」の発展的内容について，考察することができる。

4 指導計画 (3 時間)

学習項目	主な学習活動	時間	指導上の留意点
愛知エースネットコンテンツ の内容を調べる	1 授業で活用できる 愛知エースネット一覧の各地域編で，該当するコンテンツを確認する。 2 各コンテンツの内容 を調べ，特徴の分類を行う。	1	・ 地域の歴史という観点から，各地区(市町村)の一覧を使用させ効率化を図る。 ・ 特徴の分類は年表形式にまとめるなど，各自で工夫させる。
地域社会の様子をまとめる	1 各コンテンツの内容 がどのような歴史事象を伝えるものなのか考察する。	1	・ 中央史と地域史が結びつくように学習の支援を行う。

	<p>2 愛知エースネットコンテンツ記載の学習のポイントを活用しながら，関心と理解を深める。</p> <p>3 設定した主題で地域社会の変化（歴史）についてまとめてみる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 各地域における特徴をしっかりと見極めさせ，各自に主題を設定させる。 設定する主題はできるだけ複数のコンテンツから考察できるものが望ましい。
学習のまとめ	1 地域社会の様子や変化について，感想をまとめ発表する。	1	<ul style="list-style-type: none"> グループ活動や発表などを通して互いに啓発し合いながら，日本の近代への理解を深めさせる。

5 展 開

(1 / 3 時)

時間	ねらい	学習活動
導入(10分)	・目的と調べ方を正しく理解させる。	・本時の目的と， 愛知エースネットコンテンツ 構成，作業・調査の方法を確認する。
展開(30分)	・地域社会の様子について関心を高めさせる。	<ul style="list-style-type: none"> 最初にすでに知っている地域の歴史的な出来事を列挙する。 特定の地域の各コンテンツを調べ，内容からキーワードを把握し，各コンテンツの概要を年表形式にまとめる。
まとめ(10分)	・進捗状況の確認と次時の予告をする。	・調べた結果から地域のどのような特徴が知れるか考察する。

(2 / 3 時)

時間	ねらい	学習活動
導入(5分)	・前時の内容の確認を行う。	・各自が調べた内容を確認する。
展開(20分)	・地域社会の様子と日本・世界の動きを結び付けながら，歴史への関心を高めさせる。	<ul style="list-style-type: none"> 教科書に記載されている政治や社会・経済のどの特徴と調べた内容が結び付くのかを確認しながら，地域の特徴・変化を把握する。 学習のポイントを手掛かりに，関連事項についても調べ，多角的理解に努める。
展開(25分)	・広く浅くよりむしろ深く丁寧に考察させることにより，確実な知識を身に付けさせる。	・調べた内容の中から，最も関心の高い主題を選択し，地域社会の変化及び特徴をまとめてみる。

(3 / 3 時)

時間	ねらい	学習活動
導入(5分)	・時間配分を確認する。	・調査結果について，発表を行う準備をする。
展開(20分)	・地域の歴史について各自の思索を深めさせる。	・互いに啓発し合いながら，日本の近代への理解を深める。
まとめ(25分)	・自分以外の見方・考え方について気付かせる。	<ul style="list-style-type: none"> 調べた内容と感想を互いに発表し合うことにより，より理解を深める。 他の人の発表の記録を行う。